

尾瀬の水パシヨウ

—提供 写真クラブ—

晴れやかな顔・顔……

気持ちも新たに入学・入園式

～小・中・幼稚園に496名の新入生～

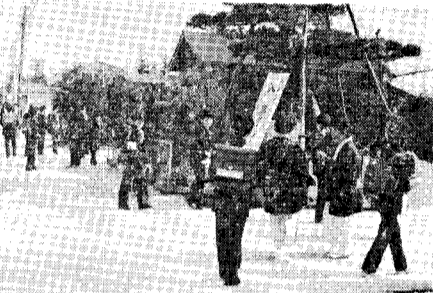
三月十四日の小須戸中学校卒業式を皮切りに、両小学校、幼稚園の卒業、入学式が華やかに行われ、千余名が不安と期待を胸に新しいスタートを切りました。なお、卒業が五〇六名、入学が四九六名でした。

◎小須戸中学校
快晴に恵まれた四月六日、町民体育館いっばいに中学校の在校生、父兄関係者等多数が参列し、一九一名の新入生を温かい拍手で迎えました。先生方の紹介があり、新入生一人ひとりの名前を呼びあげ、壇上で中野校長先生、各担任の先生とガッチリ握手を交わすすばらしい式典でした。なお、今年度はクラスが一つ増し、五クラスとなりました。

◎幼稚園
遊技室に新入園児一四七名と父兄多数が参列し成田園長先生（小須戸小学校長）のお話し

新入生と父兄の参列のみで式典が行われ、在校生との顔合わせは日をあらためて行われました。小須戸小では四月九日体育館で対面式が行われ、在校生代表で八木伸明君の歓迎の辞があり、新入生を代表して吉田雅行君から、お兄さん、お姉さんたちによるしくお願ひがありました。

なお、矢代田小では四月十六日には一年生を迎える会が児童会の主催で行われる予定です。



（写真）新入生と父兄の参列の様子

こすど 公民館 報

発行所 小須戸町公民館
発行人 間野良知
発行日 毎月15日
印刷所 昭栄堂印刷所

第4回町長杯争奪！ ナイターリーグ開催

大会は、町民体育館にて、8月25日より、5月27日（水）まで、中央公民館で開催されます。詳細は教育委員会事務局へお問い合わせください。

新任のご挨拶

社会教育の重要性痛感

教育長 今井 一夫

寒波豪雪と悩まされ続けられた冬も、春爛漫の好季節となりました。皆様にはそれぞれのお仕事に専念していただき、お祈り申し上げます。さて、私こと三月末日をもって小須戸小学校長を退職し、このたび町教育長に就任することになりました。小学校長としての最後の三年間は、児童を育て、心身ともに健全な人間として育てていくことに力を注ぎたいと考えています。これはひとえに児童を育て、心身ともに健全な人間として育てていくことに力を注ぎたいと考えています。

学校関係 人事移動

中学校及び小須戸小学校関係の教職員移動が左記のとおりあり、転出される先生方、大変ご苦労さまでした。新任の先生方、よろしくお願ひ申し上げます。

◎小須戸小学校
（転出）
今井 一夫（校長）
岩本 昭吾（教頭）
相川 七浦小（岩本 昭吾）
新津 満日小（近藤 ユキ）
白根 戸石小（小川 周輔）
新津 金津小（小林 テイ）
第三小（上田 秀雄）
（転入）
新津 金津小から成田常信（校長）
亀田 小（石本 保孝）
新津 第二小（石井 エツ）
白根 戸石小（和田 清治）
新津 金津小（福本 キヨノ）
第一小（佐々木 隆）
（転出）
新津 松浜中へ相馬 英夫（校長）

学校関係 人事移動

中学校及び小須戸小学校関係の教職員移動が左記のとおりあり、転出される先生方、大変ご苦労さまでした。新任の先生方、よろしくお願ひ申し上げます。

◎小須戸小学校
（転出）
今井 一夫（校長）
岩本 昭吾（教頭）
相川 七浦小（岩本 昭吾）
新津 満日小（近藤 ユキ）
白根 戸石小（小川 周輔）
新津 金津小（小林 テイ）
第三小（上田 秀雄）
（転入）
新津 金津小から成田常信（校長）
亀田 小（石本 保孝）
新津 第二小（石井 エツ）
白根 戸石小（和田 清治）
新津 金津小（福本 キヨノ）
第一小（佐々木 隆）
（転出）
新津 松浜中へ相馬 英夫（校長）

農村婦人講座

閉講式行われ、全年度も継続。五十一年度開催された農村婦人講座として、同講座も無事一カ年を過ぎ、去る三月十六日、閉講式を行いました。なお、五十二年度の開講式は四月二十六日、中央公民館（申し込み下さい）（TEL二二三四）

◇対象農業者に従事する
婦人四十五才迄
◇メ切り四月二十三日迄

長寿大学案内

四月後半
二〇日（水）陶芸
二二日（木）民謡
二五日（金）桜見（雁巻）
二八日（月）書道
二九日（火）生花
三〇日（水）料理
三一日（木）午前九時半
三二日（金）午後九時半
五月前半
一日（日）囲碁、陶芸
四日（水）読書、民謡
七日（土）花祭、陶芸
九日（月）書道、即売会
一日（水）運営委員会
一日（水）生花

公民館連審の
新メンバー決まる
議長に佐藤五郎氏
去る三月末で二カ年の任期満了となった中央公民館連審委員会の新議長に佐藤五郎氏（農協）が選ばれました。議長には佐藤五郎氏、副議長には藤原正一氏、書記には藤原正一氏が再任されました。よろしくお願ひ申し上げます。

土俗信仰

もろもろの信仰

柏 大治

土俗信仰もたいがなながと統括してきまされた、研究すればするほど、色々の信仰にぶつかって驚くほどです。表面だけみている人間を異物からみることが、民俗学といつてよいのかも知れません。

人間に唯物論だけでは生きられない、弱く存在をみせつけられます。昔も今も何かを求め心のよりどころを求めているのです。

◎山の神と田の神
山の神といふと、すぐ恐妻家と思いたす、は筆者だけではないと思いが、人前で内山の神がやかましくなると平気でいっているのは、むしろその反対の愛妻家の敬愛の言葉のようです。先年天ヶ沢地区を探索したさい、一カ所山の神を祭っている処があつて大變驚く思ひました。

福島県野沢の大山神社（山の神）に参拝するのは毎年恒例の行事のようになっています。作家の石坂洋次郎氏も小説に書いていますが、陰陽和合の神さまのようです。

また田の神の神は本町では見られませんが、つい最近まで三月十六日になると山の神がお

農村婦人講座

閉講式行われ、全年度も継続。五十一年度開催された農村婦人講座として、同講座も無事一カ年を過ぎ、去る三月十六日、閉講式を行いました。なお、五十二年度の開講式は四月二十六日、中央公民館（申し込み下さい）（TEL二二三四）

◇対象農業者に従事する
婦人四十五才迄
◇メ切り四月二十三日迄

農村婦人講座

閉講式行われ、全年度も継続。五十一年度開催された農村婦人講座として、同講座も無事一カ年を過ぎ、去る三月十六日、閉講式を行いました。なお、五十二年度の開講式は四月二十六日、中央公民館（申し込み下さい）（TEL二二三四）

◇対象農業者に従事する
婦人四十五才迄
◇メ切り四月二十三日迄

土俗信仰

もろもろの信仰

柏 大治

土俗信仰もたいがなながと統括してきまされた、研究すればするほど、色々の信仰にぶつかって驚くほどです。表面だけみている人間を異物からみることが、民俗学といつてよいのかも知れません。

人間に唯物論だけでは生きられない、弱く存在をみせつけられます。昔も今も何かを求め心のよりどころを求めているのです。

◎山の神と田の神
山の神といふと、すぐ恐妻家と思いたす、は筆者だけではないと思いが、人前で内山の神がやかましくなると平気でいっているのは、むしろその反対の愛妻家の敬愛の言葉のようです。先年天ヶ沢地区を探索したさい、一カ所山の神を祭っている処があつて大變驚く思ひました。

福島県野沢の大山神社（山の神）に参拝するのは毎年恒例の行事のようになっています。作家の石坂洋次郎氏も小説に書いていますが、陰陽和合の神さまのようです。

また田の神の神は本町では見られませんが、つい最近まで三月十六日になると山の神がお

土俗信仰

もろもろの信仰

柏 大治

土俗信仰もたいがなながと統括してきまされた、研究すればするほど、色々の信仰にぶつかって驚くほどです。表面だけみている人間を異物からみることが、民俗学といつてよいのかも知れません。

人間に唯物論だけでは生きられない、弱く存在をみせつけられます。昔も今も何かを求め心のよりどころを求めているのです。

◎山の神と田の神
山の神といふと、すぐ恐妻家と思いたす、は筆者だけではないと思いが、人前で内山の神がやかましくなると平気でいっているのは、むしろその反対の愛妻家の敬愛の言葉のようです。先年天ヶ沢地区を探索したさい、一カ所山の神を祭っている処があつて大變驚く思ひました。

福島県野沢の大山神社（山の神）に参拝するのは毎年恒例の行事のようになっています。作家の石坂洋次郎氏も小説に書いていますが、陰陽和合の神さまのようです。

また田の神の神は本町では見られませんが、つい最近まで三月十六日になると山の神がお



（写真）土俗信仰の場

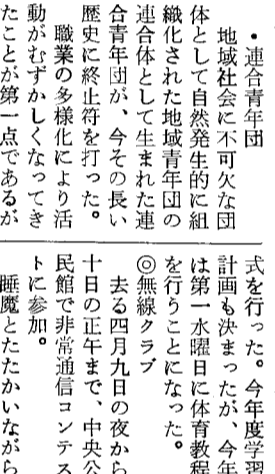
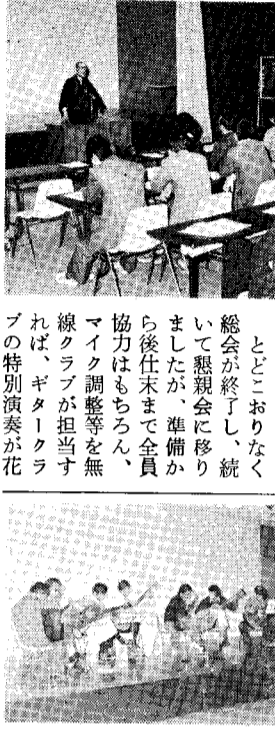
文化協会設立成る 文化・芸術の振興に大きな力を

関係者多数で総会開催

去る四月三日(日)、中央公民館三階大ホールにおいて、小須戸町文化協会の設立総会が開催され、関係者約五十名が参加して同協会の発展を祝いました。

同協会は、各種の活動を通して文化・芸術部門の振興と底辺拡大、町民の融和と会員相互の親睦をはかることを目的として、俳句同好会、美術同人会、写真クラブ、ギタークラブ、無線クラブの既存五団体を中心として、話し合いを進めてきたものです。

会長には、間野中央公民館長が就任、副会長に...



連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

なごき

書く喜び

土屋安舟

公民館にはいろいろなクラブがありますが、私は昨年秋、良寛の史跡巡りをしたのを機会に、長寿大学の書道クラブに入らせていただきました。六十四才の手習いですが、張り切っています。いつも二十五名くらいの方達と熱心に字を書いていますが、書いたり批評し合っているのは本当に楽しいものです。私たちの小学校時代は

塾もなかったし、中学校に行っても一週間に一回しか書かなかった。その間、私は自分の字の下手なことをこの言葉で弁解していましたが、考えてみると実に懐かしいことでした。

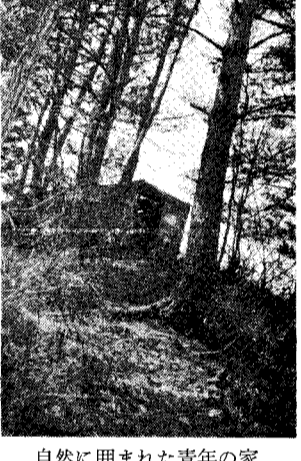
友人から書道をやると漢詩もやれと忠言を受けました。唐詩漢詩を讀むことにしました。寝る前二十分でも三十分でも読むことにしました。

書道は美しさや芸術の深さ等、私たちが新米はただ驚嘆の他ありません。書道には他の娯楽と違って相手は要りません。私は本年の文化祭の展示を目標にして一日一時間、練習していますが、私には本当に楽しい時間です。

書道クラブに一人でも余計加入せられて朋友が増えることを希望いたします。

書道クラブに一人でも余計加入せられて朋友が増えることを希望いたします。

書道クラブに一人でも余計加入せられて朋友が増えることを希望いたします。



自然に囲まれた青年の家

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

【青年通信】

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足

連青が長い歴史に終止符
青年団体連絡協議会発足



うまく飛ぶかな？
こども工作教室で
竹トンボ作り

うまく飛ぶかな？
こども工作教室で
竹トンボ作り

うまく飛ぶかな？
こども工作教室で
竹トンボ作り

うまく飛ぶかな？
こども工作教室で
竹トンボ作り

うまく飛ぶかな？
こども工作教室で
竹トンボ作り

クラブへご案内

昭和四十九年に結成され、三年になります。現在会員は十二名(女子五名)で、毎週土曜日の夜、中央公民館で練習を行っています。

公民館報の編集委員交替

公民館報の編集委員をお願いしていた矢代田小学校の大野照雄先生がこのたびの異動により編集委員を去られることになりました。

購入図書

ザ・ディープ P・ベンチリー
教育博物館 唐沢富太郎
三つ首塔 横溝 正史
世界の民話(1)(5) おおやじ待望論 樋口 清之

図書寄贈の御礼

当町の方から匿名で山手樹一郎の著九冊をご寄附いただきました。誠に厚く御礼申し上げます。

九州にて

中央町三丁目 我妻清作
春あざき日のはらからしみ返る阿蘇は
萌葱に深く染まりて

三月旬会報

小須戸町俳句同好会
四角田のそれと判りし雪の融け
風邪に寝て春一番に耳を聳つ
石壁に猫一匹の日の麗ら
更けし風香子の卒業明日ならむ
緑談の明るき笑ひ春燈下
郵便夫雪原を歩く歩の孤独
停車と言わる寒さを感いけり
さくら餅葉脈はんのり香を残し
氷点下四度の雪もよく軌む
芽え返る水に漬菜の塩もどす
春めくや路地に女の高笑ひ
黄砂降る風のまゝなり雪の原
雪消えて汚れ目の立つ家まわり
涅槃会の問近か寄進の仏具着く
みし／＼と岸ゆすりつ／＼雪解川
卒業の渚に立ちし乙女たち
春の風邪やさしき言葉より癒ゆる
苗床を定むる雪を捨て／＼いし
氷柱また今日をはじめて生まる

児童作品展

矢代田小一年
たさわよしひろ
クレヨンで描いた強そう
なロボットです。
なかなかカッコいい
ロボットですが、何という
名前でしょうか？
最近のロボットには男
女の別があるようですね
次回は小須戸小学校の
皆さんの作品です。

五年生になつて

矢代田小五年二組
高井 明美
わたしは、五年生になつたから、三、四年のような気もちではいられない。組かえになり、いろいろな人とわかれ、いろいろな人とくたれ、校長先生も、自分にとっていいことだとおっしゃった。わたしも、みんなとわかれたからといって、かなんかではいられない。これからはがんばろうと、そのときわたしは思った。

絵画

矢代田小一年
たさわよしひろ
クレヨンで描いた強そう
なロボットです。
なかなかカッコいい
ロボットですが、何という
名前でしょうか？
最近のロボットには男
女の別があるようですね
次回は小須戸小学校の
皆さんの作品です。

九州にて

中央町三丁目 我妻清作
春あざき日のはらからしみ返る阿蘇は
萌葱に深く染まりて

三月旬会報

小須戸町俳句同好会
四角田のそれと判りし雪の融け
風邪に寝て春一番に耳を聳つ
石壁に猫一匹の日の麗ら
更けし風香子の卒業明日ならむ
緑談の明るき笑ひ春燈下
郵便夫雪原を歩く歩の孤独
停車と言わる寒さを感いけり
さくら餅葉脈はんのり香を残し
氷点下四度の雪もよく軌む
芽え返る水に漬菜の塩もどす
春めくや路地に女の高笑ひ
黄砂降る風のまゝなり雪の原
雪消えて汚れ目の立つ家まわり
涅槃会の問近か寄進の仏具着く
みし／＼と岸ゆすりつ／＼雪解川
卒業の渚に立ちし乙女たち
春の風邪やさしき言葉より癒ゆる
苗床を定むる雪を捨て／＼いし
氷柱また今日をはじめて生まる

九州にて

中央町三丁目 我妻清作
春あざき日のはらからしみ返る阿蘇は
萌葱に深く染まりて